

平成 23 年度決算報告について

平成 24 年 5 月 24 日

平成 23 年度 事 業 報 告

社会福祉法人慶長会は、平成 23 年 4 月以降障害者就労支援事業所「つづきの家」と保育所「三国松涛保育園」の 2 事業を運営しつつ、2 つ目の障害者就労支援事業所「夢つづきの家」の開設準備をすすめ、平成 24 年 3 月「夢つづきの家」を創設し、平成 24 年度に 3 事業所を運営する基盤を整えました。

I 障害福祉サービス事業

[つづきの家]

1. 利用者の推移と職員体制

(1) 4 月に新たに 1 名の利用者を迎え、平成 23 年度はスタートを切りました。

期中の新入所者数 移行 9 名 継続 (B 型) 7 名 計 16 名

期中の退所者数 移行 7 名 継続 (B 型) 10 名 計 17 名

登録利用者数の推移

	平成 23 年 4 月	平成 24 年 3 月
就労移行支援	5 名	9 名
就労継続支援 (B 型)	19 名	23 名
合計	24 名	32 名

年齢別・地域別利用者数 (平成 24 年 5 月現在)

10 歳代 4 名

20 歳～30 歳代 8 名

40 歳～50 歳代 10 名

60 歳代 2 名

障害種別利用者数 (平成 24 年 5 月現在)

	知的障害	身体障害	精神障害	合 計
就労移行支援	4 名	2 名	0 名	6 名
就労継続支援 (B 型)	4 名	8 名	6 名	18 名
合 計	8 名	10 名	6 名	24 名

(2) 職員体制 (平成 24 年 5 月現在) 計 9 名

所長 : 1 名 サービス管理責任者 : 1 名

就労支援員 : 1 名 生活支援員 : 1 名 職業指導員 : 3 名

事務職員 (兼法人本部職員) : 1 名 労務員 : 1 名

2. 障害者自立支援事業

(1) 当事業所は、利用者の営利企業等への就労を支援することを目的に運営しております。特に就労移行支援事業の利用者は、利用期間（原則2ヵ年）が限られていますので、就労のための訓練及びこれに係る便宜の提供を優先して、支援活動をしております。

その結果、今期は2名（就労移行：2名、継続（B型）：0名）の利用者が就職することができました。

(2) 利用者のモチベーションと工賃のアップを図るため、(株)エル・ローズグループ及び三国松涛保育園の協力をいただき、所外作業等を受託して、受託する業務量（料）の拡大と業種の多様化に努めました。又、12月には、利用者工賃概ね1ヶ月相当額の特別賞与を支給し、概ね初期の目的を達成いたしました。

(3) 利用者は、障害の種別や程度が一人ひとり違っております。当事業所では、利用者の人格個性を尊重した個別の支援計画を作成し、退所後の自立までを支援しております。逐年就職による退所者が増え、元利用者の就労定着へのフォローアップに就労支援員を始め職員は予期以上の労力を割いております。

又、毎日始業前・終業後に職員会議を開き、利用者個々人の日々の言動を分析・評価して、支援活動を如何にするかを話し合い、確認し合うとともに、数ヶ月ごとに個人面談やご家族を交えた三者懇談会を実施し、サポートセンター、社会福祉協議会、ハローワーク、市町関係課及び就職・実習企業等と協議をしながら自立支援活動を進めております。

3. 職員の教育訓練

主として障害福祉サービス事業に携わる職員の知識・技能の向上と資質の陶冶を図るため、外部研修等に参加しました。

主な研修等実績

4月 エル・ローズグループ 新入社員入社時研修

5月 新任職員研修

自立支援会議

社会福祉法人嬉泉研修

6月 社会福祉法人嬉泉研修

7月 発達障害研修

中東C B R研修生成果発表会

初任者研修

障害者雇用連絡会議

社会福祉施設経営セミナー

8月 福祉フェア

嶺北養護就労セミナー講師

	相談支援従事者初任者研修
9月	人事研修 坂井市障害者就労支援従事者研修
10月	福祉レクレーション研修 人権啓発講演会 防火管理講習 新入社員フォローアップ研修 消防避難訓練
11月	発達障害研修 障害者職業生活相談員研修 ふくい障害者雇用推進セミナー 社会福祉施設経営セミナー サービス管理責任者講習 嬉泉研修 坂井市就労セミナー
12月	感染症予防講習 ハスの実研修 坂井市福祉計画策定会議
1月	障害者クリーニング研修 福井市就労支援セミナー 経営協議会研修
2月	合同企業等面談会 アメニティーネットワークフォーラム 障害者福祉制度の動向 交流分析活用研修 ボランティア受入担当者研修
3月	制度改革説明会 虐待防止研修 ケアマネジメント学習会 新卒採用予定者研修

4. 広 報

広報は、ホームページとパンフレットを媒体に坂井市の福祉大会、養護学校の教育実習及び随時の見学者受入などを通じて行いました。今期中延べ201名の見学者、32名（83日）の実習体験者がありました。養護学校、市町障害課、県市町福祉協議会、サポートセンター、ハローワーク等からの紹介やホームページによるもので、利用希望者の要望に最大限応えてまいりました。

5. 苦情解決等

今期中、利用者及びその関係者や所在地住民等からの問題及び苦情の提示は、皆無でした。

[夢つづきの家]

1. 事業所開設事業

- (1) 当法人は、平成 22 年 8 月に、平成 23 年度社会福祉施設補助金（国庫）希望調査書を、平面図及び建設経費見積を添えて、福井県に提出いたしました。同年 11 月、福井市の障害福祉サービス事業所の立地予定調査を経て、平成 23 年 2 月、社会福祉施設等整備審査表（施設種別、定員、補助金、自己資金等）を福井県に提出いたしました。
- (2) 平成 23 年 2 月～4 月に建設予定地の隣接者及び町内会長等に事業概要を説明し事業に協力し歓迎する旨の言質を頂きました。
- (3) 平成 23 年 7 月に福井県から平成 23 年度該当事業補助金の内示を受け、9 月末に補助金交付通知を頂きました。又、8 月に福井市に該当事業の補助金申請をいたしました。
- (4) 平成 23 年 8 月末に（株）エル・ローズから建設予定地を、9 月末にアップル流通（株）から建設資金の寄付を頂き、平成 23 年 9 月 14 日建設工事の 10 社による指名競争入札を行い、落札者坂川建設（株）と請負契約を締結いたしました。
平成 23 年 10 月 1 日工事に着工し、平成 24 年 2 月 29 日竣工、同年 3 月 9 日引渡しを受けました。
- (5) 平成 24 年 2 月に「つづきの家」職員の一部と新採用職員に [夢つづきの家] 開設準備委員を命じ、利用者募集のパンフレットと内覧会のチラシを作成するとともに購入備品等のリストアップ及び調達を行いました。
- (6) 平成 24 年 3 月 11 日（日）に内覧会を開催し、利用希望者とそのご家族、福祉関係者、町内会住民等 111 名に見学を頂きました。
- (7) 利用者の募集につきましては、まず「つづきの家」利用者に転籍希望調査を行い、福井市からの通所者全員（9 名）が転籍することとなりました。新規の利用者は、主に福井市及び丹南地区の養護学校、市町関係課、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、障害者相談事業所、障害者自立支援協議会等にパンフレットと内覧会のチラシを配り、事業所の概要と利用者募集を案内し、4 名が開所初日に利用契約いたしました。
- (8) 障害者就労支援事業所「夢つづきの家」は、平成 24 年 4 月 1 日から障害福祉サービス事業所の指定を受け、事業を開始いたしました。

2. 利用者の種別と職員体制

- (1) 4月、「つづきの家」からの転籍者9名と平成24年度期首に4名の利用者を迎え合計13名でスタートを切りました。

登録利用者の推移

	平成24年4月	5月
就労移行支援	4名（男3、女1）	4名（男3、女1）
就労継続支援（B型）	10名（男6、女4）	12名（男7、女5）
合計	14名（男9、女5）	16名（男10、女6）

年齢別・地域別利用者数（平成24年5月現在）

10歳代	3名
20歳～30歳代	5名
40歳～50歳代	3名
60歳代	5名

障害種別利用者数（平成24年5月現在）

	知的障害	身体障害	精神障害	合計
就労移行支援	3名	1名	0名	4名
就労継続支援（B型）	2名	8名	2名	12名
合計	5名	9名	2名	16名

(2) 職員体制（平成24年5月現在） 計6名

所長	: 1名	サービス管理責任者	: 1名（兼所長）
就労支員	: 1名	生活支援員	: 1名
職業指導員	: 3名	（内1名兼法人本部職員）	

II 保育事業

[三国松涛保育園]

「あしたにつづくいのち・生きる力の育成」を理念に三国松涛保育園に入園する子どもの最善の利益と人権を考慮し、保育環境を整えながら乳幼児一人一人に適した生活の場を提供し、その心身の発達を助長すると共に、家庭や地域社会と連携を図りながら、子どもが健康・安全で情緒の安定した生活ができる保育に努めました。

1. 入園児童の推移と職員体制

(1) 入園児童数の推移

月	平成 23 年 4 月	平成 24 年 3 月
児童数	121 名	140 名
職員数	28 名	26 名

(2) 職員体制 (平成 24 年 5 月現在)

園長 1 名 主任 1 名 副主任 3 名 保育士 18 名 栄養士 1 名
調理師 2 名 環境整備員 1 名 合計 27 名

2. 保育事業

(1) 地域福祉の推進

地域の子育て支援センターとして地域の要望に応え、地域福祉推進者の務めを果たしました。

- ・ 一時預かりに地域の未就園児 381 名を受け入れました。今年度は一年を通して定期的に利用したお子さんが多く、昨年度より 204 名多く受け入れました。
- ・ 地域の未就園児と保護者に保育園開放・育児相談など月二回実施し、子どもたちの遊びの助言や、ミニクッキングなどで交流しました。また、園開放日の案内を三国町子育て支援センターを通じた配布や掲示板で知らせたところ、親子で延べ 181 名の参加がありました。
- ・ 地域の町民体育祭や公民館の祭りに 4, 5 歳児が参加、図書館や消防署の見学、バスや電車など公共の乗り物を使っての園外活動を通じ、地域の人や働く人と交流しました。
- ・ 保育実習 (高校生 63 名・短大生 4 名・大学生 3 名) や職場体験 (中学生 12 名) を積極的に受け入れ、保育の実技指導を行いました。実習日数は延べ 61 日でした。
- ・ 園児対象に専門の劇団の人形劇観賞会を行い地域の未就園児親子も招待しました。
- ・ 枇杷ご夫妻のこま回し実演会に、地域のお年寄りを招待しました。お年寄りの方からは昔を思い出してとっても懐かしいと大変喜ばれ、子ども達もお年寄りの方にこまの回し方を教えていただき交流を楽しみました。

(2) 保幼小連携の推進

- ・ 地域の保育所、幼稚園、小学校との交流を深め、保幼小の連携に努めました。
- ・ 保育士が卒園児の小学校の授業を参観し、児童要録を基に一人一人の課題について懇談して学校教育を支援しました。
- ・ 5歳児を朝礼、音楽会や秋祭り等の学校行事に参加し、一年生と交流の機会を持つことで小学校入学への期待感を醸成しました。
- ・ 地域の幼稚園や保育所と一緒に運動公園や小学校のプールで園外活動をして保幼小交流をしました。

(3) サービスの質の向上

- ・ 保護者の保育園に対する期待度を超えるサービスの向上に努めました。
- ・ 利用者満足に向け、三国松涛保育園職員としての心構えや言葉づかいなど、職員会議で話し合い、保護者の意見等を記録し、全職員が改善策等を検討・実施しました。
- ・ 保育園運営や行事等に関する保護者の意見をふまえて、居心地の良い・安心して預けられる保育環境づくりに努めました。
- ・ 保護者からの報告・連絡・相談等を園児管理システムや記録に残し、職員間で共通理解に努めました。
- ・ 個人懇談会や保育活動参観日を設け、子どもの発達の課題や保護者が抱えている悩み等を把握しました。

(4) 保育の質の向上

- ・ 質の高い保育を展開するために、職員一人一人の保育知識及び技能の向上に努めました。
- ・ 当園相談役に保育案（月案、週案、日案）の指導をいただきました。
- ・ 全保育士が越前市のなにお保育園で、望ましい保育環境と保育士のあり方を研修しました。
- ・ なにお保育園で行われた2歳児クラスの公開保育に当園2歳児担当保育士が参加し今井和子先生の「心の言葉を聞き豊かな対話を育てる伝え合いの保育」を研修しました。
- ・ 毎日午睡時に保育士の悩みや連絡事項等の話し合いを行い、職員間の情報の共有を図りました。
- ・ 今年度よりたけのこくらの講師による月2回4、5歳児クラスを対象に体操教室を開催しました。基本的な運動遊びやゲーム等を通してルールを守ること、相手を思いやる気持を育て、子ども達は毎回楽しく参加しました。
- ・ 新田塚スイミングスクールで3回の指導を受け、また小学校でのプール活動を5回取り入れることにより5歳児全員が泳ぐことができるようになりました。
- ・ 福井県の「子どもの伸びる力育成支援事業」により運動遊び指導力とリトミック指導力の向上のため計6回の園内研修を行いました。
- ・ 奥村幸子先生による、まだ認識されていない要支援児の発見と対応、保育士の支援力向上の園内研修を行いました。

(5) 情報の発信

- ・ 保育情報を積極的に発信し、保護者や地域の人々の保育園に対する理解を深めました。
- ・ 子ども達の活動の様子を写真掲示し、大勢の仲間と活動する楽しさや仲間と一緒に行動することの大切さなどを保護者に知らせました。
- ・ ほいくえんたより・ほけんたより・給食関係だよりで、保育園の思いや活動の様子、子どもの健康や食事に関する情報を伝えました。特に離乳食は、毎日午前と午後の2回とする見直しやおやつは子ども達にとって大切な食事として週4回の手作りおやつを提供するなど、保護者にとっても喜ばれています。
- ・ ホームページを毎月更新し、毎月の行事予定や行事での子ども達の様子やつぶやきを写真等で各家庭にお知らせしました。
- ・ 保育園運営に係わる意見・要望・苦情が言いやすい環境の整備につとめておりますが、苦情解決第三者委員に報告する苦情はありませんでした。

(6) 法令の遵守

- ・ 保育園運営における関係法令に則り、規則を整備しその遵守に努めました。
- ・ 保守管理されている園児管理システムを活用して個人情報の管理を徹底しました。

(7) 施設整備等の推進

- ・ 子ども達が安全で健康な生活を営める環境を整えました。
- ・ 園庭の砂場の砂の補充を行い、戸外遊び用の遊具収納倉庫を新しく設置しました。
- ・ 乳児室に壁用扇風機を取り付け、ベランダに安全マットを敷き、安全で快適な保育環境を整えました。
- ・ 乳児室につかまり立ち、伝い歩き用の柵を取り付け、乳児の成長、発達に合わせた保育環境を整えました。
- ・ 災害用非常食と水を購入、保管し、保育室の棚に転倒防止用器具を取り付け、災害対処措置を整えました。
- ・ 園舎の消毒の強化、正しい手洗いの徹底、来訪者の消毒協力を要請し園児の感染症防止等の健康管理に努めました。
- ・ 保育士の保育業務への集中と保育環境整備を調和させるため週1回の砂場の消毒、園庭の清掃、ガラス窓拭き等をつづきの家に業務委託しました。

(8) 財務の健全化

施設運営経費の効率的な執行に取り組みました。

- ・ 保育備品・保育教材、消耗品等は、現在あるものを徹底利用する等節約愛護に努めました。
- ・ 保育教材使用簿や購入事前伺い簿を作成し、職員の節約意識を高めました。エコ対策を兼ね不用灯の消灯、物品の安価購入など経費の無駄を排除しました。

財 産 目 録
平成24年3月31日現在

社会福祉法人 慶長会

資産・負債の内訳		金額
I 資産の部		
1	流動資産	
	現金預金	
	現金	208,003
	普通預金	1,051,840
	普通預金	21,469,716
	普通預金	10,266,222
	普通預金	1,695,482
	普通預金	4,845,203
	普通預金	511,993
	売掛金	
	株式会社エル・ローズ	283,238
	株式会社ローズサプライ	3,150
	株式会社華	1,205,400
	三国松涛保育園	87,110
	ネーム資材	149,702
	次期繰越高	149,702
	坂井市他	113,153,063
	通所サービス利用促進事業他別紙明細	
	未使用切手	2,000
	坂川建設株式会社	50,555
	引き渡し前電気料	50,555
	西岡 実	312,500
	未經過分地代	312,500
	福井日産自動車株式会社	80,790
	送迎車リサイクル料	80,790
	流動資産合計	155,375,967
2	固定資産	
(1)	基本財産	
	建物(つづきの家)	105,365,522
	坂井市丸岡町南横地10字鮎ヶ島44, 45, 46番地	
	鉄骨造合金メッキ鋼板葺平屋建	856. 35㎡
	建物(三国松涛保育園)	36,271,468
	坂井市三国町運動公園2丁目501番地	
	無償譲受、階段、エアコン入れ替え工事	
	建物(夢つづきの家)	113,273,352
	福井市月見町29番5	
	鉄骨造合金メッキ鋼板葺平屋建	562. 63㎡
	土地(つづきの家)	30,746,000
	坂井市丸岡町南横地10字鮎ヶ島44番	153. 00㎡
	同所同字	45番 1, 002. 00㎡
	土地(夢つづきの家)	41,934,250
	福井市月見町29番5	945. 45㎡
	基本財産合計	327,590,592
(2)	その他の固定資産	
	建物	5,411,012
	三国松涛保育園	5,411,012
	イナバ物置他	
	構築物	12,846,519
	つづきの家外構工事他	12,846,519
	車両運搬具	1,334,280
	つづきの家フォークリフト、送迎バス	1,334,280
	器具及び備品	6,531,430
	つづきの家コールセンター設備他	6,531,430
	権利	43,333
	ソフトウェア	43,333
	施設・設備整備積立預金	2,000,000
	福井銀行 本店	2,000,000
	工賃変動積立預金	642,529
	福井銀行 本店	642,529
	設備等整備積立預金	1,259,132
	福井銀行 本店	1,259,132
	その他の固定資産	750,000
	西岡 実	750,000
	敷金	750,000
	その他の固定資産合計	30,818,235
	固定資産合計	358,408,827
	資産の部合計	513,784,794

財 産 目 録

平成24年3月31日現在

社会福祉法人 慶長会

資産・負債の内訳			金額	
II	負債の部			
1	流動負債			
	買掛金	株式会社エイポス	ネーム資材	2,310
	短期運営資金借入金	株式会社エル・ローズ	夢つづきの家建設資金借り入れ	91,000,000
	未払金	株式会社華他	人材派遣費他別紙明細	21,099,135
	預り金		源泉所得税、住民税	708,915
	賞与引当金		職員賞与	7,807,400
	流動負債合計			120,617,760
	負債の部合計			120,617,760
	差引純資産			393,167,034

法人名	社会福祉法人 慶長会
施設名	
会計単位名	社会福祉法人 慶長会(参照)

貸借対照表

(平成24年 3月31日現在)

(単位：円) 1頁

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	155,375,967	58,779,631	96,596,336	流動負債	120,617,760	19,849,731	100,768,029
現金預金	40,048,459	39,268,357	780,102	買掛金	2,310	111,804	△109,494
売掛金	1,578,898	1,551,408	27,490	短期運営資金借入金	91,000,000		91,000,000
原材料	149,702	294,258	△144,556	未払金	21,099,135	11,461,162	9,637,973
未収金	113,153,063	17,269,438	95,883,625	預り金	708,915	662,365	46,550
貯蔵品	2,000	2,880	△880	賞与引当金	7,807,400	7,614,400	193,000
立替金	50,555		50,555				
前払金	393,290	393,290					
固定資産	358,408,827	205,103,751	153,305,076	負債の部合計	120,617,760	19,849,731	100,768,029
基本財産	327,590,592	178,599,130	148,991,462	純資産の部			
建物	254,910,342	147,853,130	107,057,212	基本金	151,024,000	99,305,000	51,719,000
土地	72,680,250	30,746,000	41,934,250	基本金	151,024,000	99,305,000	51,719,000
その他の固定資産	30,818,235	26,504,621	4,313,614	国庫補助金等特別積立金	188,116,957	102,752,520	85,364,437
建物	5,411,012	4,361,562	1,049,450	国庫補助金等特別積立金	188,116,957	102,752,520	85,364,437
構築物	12,846,519	7,539,483	5,307,036	その他の積立金	3,901,661	3,901,661	
車輛運搬具	1,334,280	2,179,415	△845,135	保育所施設・設備整備積立金	2,000,000	2,000,000	
器具及び備品	6,531,430	6,758,200	△226,770	工賃変動積立金	642,529	642,529	
権利	43,333	1,014,300	△970,967	設備等整備積立金	1,259,132	1,259,132	
保育所施設・設備整備積立預金	2,000,000	2,000,000		次期繰越活動収支差額	50,124,416	38,074,470	12,049,946
工賃変動積立預金	642,529	642,529		次期繰越活動収支差額	50,124,416	38,074,470	12,049,946
設備等整備積立預金	1,259,132	1,259,132		(うち当期活動収支差額)	12,049,946	15,894,500	△3,844,554
その他の固定資産	750,000	750,000		純資産の部合計	393,167,034	244,033,651	149,133,383
資産の部合計	513,784,794	263,883,382	249,901,412	負債及び純資産の部合計	513,784,794	263,883,382	249,901,412

脚注 1 受取手形割引高及び裏書譲渡高 円
2 減価償却費の累計額 72,076,639 円
3 徴収不能引当金の額 円

平成23年度 決算書

事業活動収支決算書

(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	合計		本部		つづきの家		夢つづきの家		三国松涛保育園			
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度		
就労支援活動収支の部	収入	就労支援事業収入	25,984	23,495	0	0	25,984	23,495	0	0	0	0
		コールセンター事業収入	14,465	14,465	0	0	14,465	14,465	0	0	0	0
		物流事業収入	10,468	12,689	0	0	10,468	12,689	0	0	0	0
		その他事業収入	1,052	0	0	0	1,052	0	0	0	0	0
		就労支援事業活動収入計(1)	25,984	27,154	0	0	25,984	27,154	0	0	0	0
	支出	就労支援事業支出	27,045	25,459	0	0	27,045	25,459	0	0	0	0
		コールセンター事業支出	14,586	14,378	0	0	14,586	14,378	0	0	0	0
		物流事業支出	11,602	11,081	0	0	11,602	11,081	0	0	0	0
		その他事業支出	856	0	0	0	856	0	0	0	0	0
		就労支援事業活動支出計(2)	27,045	25,459	0	0	27,045	25,459	0	0	0	0
就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-1,060	1,695	0	0	-1,060	1,695	0	0	0	0		
福祉事業活動収支の部	収入	自立支援費収入	33,908	37,052	0	0	33,908	37,052	0	0	0	0
		訓練等給付費収入	33,735	36,905	0	0	33,735	36,905	0	0	0	0
		利用者負担金収入	173	147	0	0	173	147	0	0	0	0
		運営費収入	105,486	104,406	0	0	0	0	0	0	105,486	104,406
		私的契約利用料収入	1,367	1,005	0	0	358	479	0	0	1,009	526
		経常経費補助金収入	15,968	14,544	0	0	1,300	2,102	0	0	14,667	12,442
		寄附金収入	8,995	8,450	0	0	3,713	8,450	5,282	0	0	0
		雑収入	1,864	1,774	0	0	237	115	5	0	1,622	1,659
		借入金元金償還補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		引当金戻入	7,571	0	0	0	1,993	0	0	0	5,578	0
		賞与引当金戻入	7,571	0	0	0	1,993	0	0	0	5,578	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	3,977	5,418	0	0	2,940	4,640	298	0	739	778
		福祉事業活動収入計(4)	179,135	172,649	0	0	44,449	52,838	5,584	0	129,101	119,811
		支出	人件費支出	111,645	107,378	367	1,453	28,811	22,801	252	0	82,215
	事務費支出		19,879	15,614	527	651	7,100	6,007	5,620	0	6,631	8,956
	事業費支出		17,645	17,896	0	0	2,121	1,926	1	0	15,524	15,970
	減価償却費		8,878	8,771	0	0	4,255	4,316	443	0	4,180	4,455
	引当金繰入		7,764	7,570	0	0	1,573	1,993	806	0	5,385	5,577
	賞与引当金繰入		7,764	7,570	0	0	1,573	1,993	806	0	5,385	5,577
	福祉事業活動支出計(5)	165,811	157,229	895	2,104	43,860	37,043	7,121	0	113,935	118,082	
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	13,324	15,420	-895	-2,104	589	15,795	-1,536	0	15,166	1,729		
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	9	6	0	1	4	3	0	0	4	2
		会計単位間繰入金収入	13,669	3,371	549	3,371	0	0	13,120	0	0	0
		経理区分間繰入金収入	8,125	0	125	0	0	0	8,000	0	0	0
		事業活動外収入計(7)	21,803	3,377	675	3,372	4	3	21,120	0	4	2
	支出	借入金利息支出	223	0	0	0	0	0	223	0	0	0
		会計単位間繰入金支出	13,669	0	0	0	0	0	0	0	13,669	0
		経理区分間繰入金支出	8,125	0	0	0	8,125	0	0	0	0	0
		事業活動外支出計(8)	22,017	0	0	0	8,125	0	223	0	13,669	0
事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	-214	3,377	675	3,372	-8,121	3	20,898	0	-13,665	2		
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	12,050	20,492	-220	1,268	-8,592	17,493	19,361	0	1,501	1,731		
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	92,750	0	0	0	0	92,750	0	0	0	
		施設整備等寄付金収入	51,719	0	0	0	0	51,719	0	0	0	
		特別収入計(11)	144,469	0	0	0	0	144,469	0	0	0	
	支出	基本金組入額	51,719	0	0	0	0	51,719	0	0	0	
		国庫補助金等特別積立金積立額	92,750	4,597	0	0	0	4,597	92,750	0	0	
		固定資産売却損・処分損(売却原価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別支出計(12)	144,469	4,597	0	0	0	4,597	144,469	0	0			
特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	-4,597	0	0	0	-4,597	0	0	0			
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	12,050	15,895	-220	1,268	-8,592	12,896	19,361	0	1,501	1,731		
収支の支越部差活動額	前期末繰越活動収支差額(15)	38,074	25,523	1,272	3	24,614	13,062	0	0	12,189	12,458	
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	50,124	41,418	1,052	1,271	16,022	25,958	19,361	0	13,689	14,189	
	その他の積立金積立額(20)	0	3,344	0	0	0	1,344	0	0	0	2,000	
次期繰越活動収支差額(21)=(16)-(20)	50,124	38,074	1,052	1,271	16,022	24,614	19,361	0	13,689	12,189		

貸借対照表

(平成24年3月31日 現在)

(単位:千円)

科目		当年度末	前年度	科目		当年度末	前年度		
資産の部	流動資産	現金	208	45	負債の部	買掛金	2	112	
	預金	39,840	39,224	流動負債		短期運営資金借入金	91,000	0	
	売掛金	1,579	1,551	未払金		21,099	11,461		
	原材料	150	294	預り金		709	662		
	未収金	113,153	17,270	賞与引当金		7,807	7,614		
	貯蔵品	2	3	流動負債計		120,618	19,849		
	立替金	51	0	固定負債					
	前払金	393	393			固定負債計	0	0	
	流動資産計	155,376	58,780			負債の部合計		120,618	19,850
	固定資産	基本財産 建物	254,910	147,853		純資産の部	基本金	151,024	99,305
		基本財産 土地	72,680	30,746			国庫補助金等特別積立金	188,117	102,753
		その他 建物	5,335	4,362			その他積立金	3,902	3,902
		構築物	12,922	7,539			次期繰越活動収支差額	50,124	38,074
		車輛運搬具	1,334	2,179			(うち当期活動収支差額)	12,050	12,524
器具及び備品		6,531	6,758	純資産の部合計			393,167	224,034	
権利		43	1,014	負債及び純資産の部合計			513,785	263,883	
施設・設備整備積立金		2,000	2,000						
工賃変動積立金		643	643						
設備等整備積立金		1,259	1,259						
その他		750	750						
固定資産計	358,409	205,103							
資産の部合計	513,785	263,883							

脚注 減価償却費の累計額

72,077 59,213

注記 重要な会計方針
基本財産の増加

棚卸資産の評価方法
建物(夢つづきの家)
土地(夢つづきの家用敷地)

最終仕入原価法
113,638,072 円
41,934,250 円

(第1号報告)

監事監査報告書

平成24年5月21日

社会福祉法人 慶長会
理事長 前川 千寿子 殿

平成23年度社会福祉法人慶長会、障害者就労支援事業所「つづきの家」、「三国松涛保育園」及び障害者就労支援事業所「夢つづきの家」に係る事務並びに会計について、監査を行った結果を下記のとおり報告します。

記

1. 法人並びに施設の運営は、合法規・適正に行われ、職務執行に係る不正の行為、法令及び定款に違反する事実はないと認めます。
 2. 社会福祉法人慶長会における各部門の帳簿、証憑書類及びその出納事務等は、いずれも適正に処理されていると認めます。
- 以上、平成23年度社会福祉法人慶長会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正に措置されているものと認めます。

監事 林 勝



監事 神田 芳和

